

輸出事業計画

※申請者名：(株)セイワ食品、品目：菓子（チョコレート）

1. 輸出における現状と課題

【現状】

- 背景：世界のチョコレート菓子市場規模は2019年に1,143億3,000万米ドルと評価されており、2027年までに1,364億2,000万米ドルに達すると予想されている。年間の成長率は2.3%の予測
日本からの輸出量も拡大しており、1990年の662tに対し2020年は5,741tと767%増となっており、うち香港・中国・台湾向けの輸出で全体の64%を占めている
アジア地域でのチョコレート市場は、世界全体の成長率を上回る6.7%で成長する見通し
- 取組：前述した背景を踏まえ、台湾および香港等、アジア向けの輸出に取組みを開始
取組みの中、以下のような課題について、主に以下のような課題を認識した

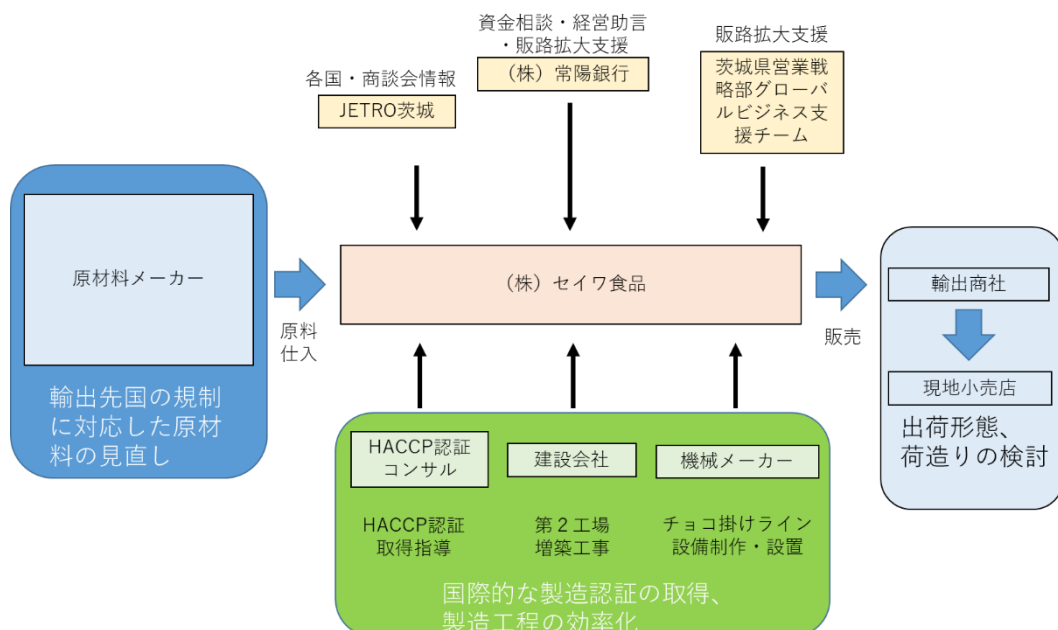
【課題】

- ①国際的な製造認証の取得（FSSC22000）
- ②製造・物流の効率化
- ③輸出先国の規制への対応
- ④販売力強化

2. 輸出事業計画の取組内容

- ①国際的な製造認証の取得（FSSC22000）
 - ・本施設整備によりつくば第二工場の裏手に増設する工場についても、ターゲット国バイヤーから認証取得を求める声があるため FSSC22000を取得する。
- ②製造・物流の効率化
 - ・本施設整備により生産から梱包までの効率化を図る
- ③輸出先国の規制への対応
 - ・香港や台湾について、部分水素添加油脂について規制があることから、栄養成分の成分分析を実施
- ④販売力強化
 - ・価格競争力をつけるため、セットアップ業者との連携を図り、原価を抑える取組に注力する
 - ・マーケットイン発想の商品づくり等、ニーズに応えることで販売力を強化する。そのために、現地との商談を通じて ニーズを把握する等、需要把握に努め販売計画を立てる

3. 輸出事業計画の実証と見直しを行うためのPDCA実施体制



輸出事業計画

※申請者名：(株)セイワ食品、品目：菓子（チョコレート）

4. 輸出目標額

		現状 (令和4年)	目標年 (令和10年)	備考
県西 地区	輸出額(千円)	無し	120,000 (香港70,000) (台湾25,000) (米国25,000)	
	輸出量 (kg)	無し	135,0000 (香港79,0000) (台湾28,000) (米国28,000)	
	輸出先国		香港、台湾、アメリカ	
	生産量 (kg)	生産2,880,000	生産3,600,000/ 輸出135,000	